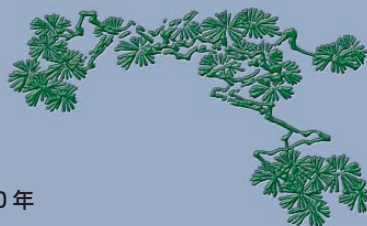


白鶴浜



- 所在地／天草市天草町高浜北 897 番 1
- 規模／幅 0.03～0.05km、長さ 0.52km、面積 2.5ha、樹齢 50 年
- 指定／雲仙天草国立公園第 2 種特別地域、飛砂防備保安林
- 問合せ／天草市天草支所産業振興課林務係 電話 0969-42-1111



立地環境

天草灘に面して約 1km にわたって続く白砂の海岸に広がる松林です。

松原の 今昔物語

鉄幹も白秋も見た白鶴浜の松林

雲仙天草国立公園の中であって、海の碧さと砂の白さ、松の緑が絶妙なバランスを醸し出し、「熊本緑の百景」に指定されるなど、古くから白砂青松の景勝の地として知られています。

また、砂浜の形が白鶴のはばたく姿に似ているところから、白鶴浜と名づけられています。

白鶴浜の透き通る海の碧さと、天草灘に沈む夕日の美しさは圧巻で、天草西海岸の自然美を象徴しています。

天草西海岸は、明治 40 年に与謝野鉄幹、北原白秋ら 5 人の明星派の詩人が異国情緒に憧れて旅をし、旅行記「五足の靴」の舞台にもなりました。

天草の 西高浜の 白き磯 江蘇省より 秋風ぞ吹く
(与謝野晶子)

この歌は、昭和 8 年に再び天草を訪れた与謝野夫婦が、白鶴浜の美しい眺望を詠ったものの 1 つです。

COLUMN

白鶴浜は県指定の特定希少動物「アカウミガメ」の産卵場所で、ふ化した幼亀の様子を観察することができます。国指定の名勝天然記念物に指定された「妙見ヶ浦」も近くにあり、浮かぶ島々では海食洞や鍾乳洞などが見られます。海岸一帯には豊富な海中生物が生息し、「海中公園」に指定されています。雄大な天草西海岸は、自然の中でキャンプ、磯釣り、スキューバダイビングを楽しむ人々で賑わい、近くにはキリシタン文化の薫る大江天主堂もあります。

ACCESS

●電車やバスの場合

熊本市内から本渡市経由のバスで 215 分、「高浜」下車。富岡港からバスで 60 分、「高浜」下車

●車の場合

熊本市内から 180 分

